

各 位

皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、第88回選抜高等学校野球大会の出場に際しましては、明石市をはじめ市民・県民の皆様ならびにPTA・同窓生・学校関係者の方々、また、明商を応援して下さる多くの皆様方から温かいご声援とご支援を賜り誠にありがとうございました。

お陰をもちまして、1回戦日南学園高校に3対2、2回戦東邦高校に3対0と強豪校に勝利し、念願であった甲子園で校歌を歌うことができました。準々決勝では龍谷大平安高校に惜しくも延長戦で敗れたものの、本校校史に輝かしい1ページを飾ってくれることとなりました。これもひとえに皆様方の温かいご声援の賜ものと深く感謝しております。ささやかではございますが、心ばかりの品をお贈りさせていただきます。

また、今回の出場に関する会計収支もあわせてご報告を申し上げます。

今後ともなお一層のご支援をお願いいたします。

平成28年5月吉日

明石市立明石商業高等学校野球部甲子園出場特別後援会  
会 長 日置 大之(明石商業高等学校 同窓会長)  
副会長 細田 博幸(明石商業高等学校 SEGA CLUB 理事長)  
副会長 阪口 清(明石商業高等学校 野球部OB会長)  
副会長 藤井 秀伸(明石商業高等学校 野球部保護者会長)  
副会長 森本 信之(明石商業高等学校 PTA 会長)  
明石市立明石商業高等学校 校長 宗石 理

【野球部からのお礼】

◎ 野球部監督 狭間 善徳

この度は、センバツ大会出場に際しまして、多大なご支援ご協力をいただき本当にありがとうございました。深く感謝いたします。おかげさまで87名全員が日頃の練習の成果を発揮しベスト8という成績を残すことが出来ました。

新学期も始まり子供たちは、また夏に向けスタートを切っています。

今後とも精一杯努力して参りますのでご指導賜りますようお願い申し上げます。

◎ 野球部主将 大西 進太郎

多くの皆さんに支えられてここまですることができました。甲子園ではスタンドで応援している仲間とともに、ひとつになって戦い勝つことができました。チームにとってとてもよい経験になったと思います。次は夏の甲子園を目指して頑張ります。

心からの応援、本当にありがとうございました。

明石市立明石商業高等学校野球部甲子園出場特別後援会  
会計収支報告書

(単位:円)

収入の部		支出の部	
協 賛 金	60,365,293	事業運営費	7,278,374
毎日新聞社等補助	1,060,560	野球用具等	18,415,976
チケット代金等戻入	795,600	交 通 費	3,036,998
ふるさと納税	2,658,000	合 宿 費	3,148,710
利 息	33	応 援 費	8,837,908
合 計	64,879,486	合 計	40,717,966
		差引残高	24,161,520

残金の24,161,520円は、本校の部活動の発展等のために活用させていただきます。